#### ENGLISH ABSTRACT FOR JP 62-50047U

```
** Result [U ] ** Format(P803) 2004.12.02
                                                   1/
Application no/date:
                                          1985-144047[1985/ 9/18]
Date of request for examination:
                                                      [
Accelerated examination
                                           ( )
Public disclosure no/date:
                                          1987- 50047 [1987/ 3/27]
 Examined publication no/date (old law):
Registration no/date:
                                                                 1
 Examined publication date (present law):
 PCT application no:
 PCT publication no/date:
                                                                 1
Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP
Inventor: KUNITOMO YOSHIO
 IPC: B24B 37/04
                           H01L 21/304
                       E HO1L 21/304 ,321E HO1L 21/304
      B24B 37/04
 FI:
H01L 21/304 ,621B H01L 21/304 ,622R H01L 21/304 ,622G F-Term: 3C058AA07,AA19,CA01,CB05,DA17
 Expanded classicication: 252,422
 Fixed keyword:
Citation: [ ,
                                   1 (
Title of invention: Lapping apparatus
Abstract: [ABSTRACT]
         The retainer ring which is consumables is split into a retainer ring of
          an upper driven gear and letter of ring of lower part, it is coupled in
          bolt, because elevation direction of driver was done if adjustable by spacer,
          it is possible to be cheap with the retainer ring which is consumables.
          Additional word: A wafer
Priority country/date/number: ( ) [
                                              ] (
Domestic priority: [
Original application number: (
Original registration number: (
Retroactive date:[
                             ]
No. of claims ( 1)
Classification of examiners decision/date: (
Final examinational transaction/date:
 withdrawal by no request for examination) [1989/11/28]
Examination intermediate record:
 (A63 1985/ 9/18, PATENT APPLICATIONUTILITY MODEL
REGISTRATION APPLICATION,
   7100: )(A522 1985/11/18, WRITTEN AMENDMENT,
         1989/11/16, MAKING OF FILE WRAPPER EXTRACTION LIST
  (A300
OF UNREQUEST FOR EXA
   MINATION,
*** Trial no/date
                                        ] Kind of trial [
 Demandant:
 Defendand:
 Opponent:
 Classification of trial decision of opposition/date:
 Final disposition of trial or appeal/date:
 Trial and opposition intermediate record:
 Registration intermediate record:
 Amount of annuity payment:
 Extinction of right/Lapse date of right: ( )[
 Proprietor:
 Status of register: ( )
```

⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

☞ 公開実用新案公報(U)

昭62-50047

@Int\_Cl\_4

識別記号

广内整理番号

❷公開 昭和62年(1987)3月27日

B 24 B 37/04 H 01 L 21/304 Z-7712-3C B-7376-5F

審査請求 未請求 (全 頁)

図考案の名称

ラツピング装置

②実 顧 昭60-144047

❷出 額 昭60(1985)9月18日

砂考案者 国友

華 雄

福岡市西区今宿青木690番地 三菱電機株式会社福岡製作

所内

⑪出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

创代 理 人 弁理士 大岩 增雄 外2名

- 1. 考案の名称
  - ラッピング装置
- 2. 实用新案登録請求の範囲

3. 考案の詳細な説明
 〔産業上の利用分野〕

(1)

550

この考案はウェハのラッピング装置に関するものである。

#### 〔従来の技術〕

第 5 図は従来の装置を示す平面図、第 6 図は VI ー VI 線断面図であり、図において、(1) はラッカの間定されたシリンダー軸(2) の下部に軸受で飲みたれた。(3) は自由なアンシャプレート、(5) はの内間に収かられたリンクで外間の内間に収かられたラッレートのリテーナリング(6) の内間でレンシャグ(6) と間定されたストッカのにボルトのにおいてのはでいる。で、リテーナリング(6) と相対により固定されたストッカのにボルトのにおいている。のはまである。はまである。

次に動作について説明する。

ラップ定盤(1)上にあるウェハ貼付プロック(5) に 貼付固定されたウェハ(4) は回転自由なプレッシャ

プレート(3)を介してシリンダ軸(2)により一定圧力 で下方に押圧されている。ととでラップ定盤(1)を A 矢印方向に回転させるとラップ定盤(1)にポルト (D) で固定された駅助歯車も同一回転し、とれて嚙 合つたリテーナリング(B)は B 矢印方向に圓転する。 次いでプレツシャプレート(6),貼付プロック(5)に はリテーナリング(6)のストッパ(8)に相対したレバ - (7)を介してリテーナリンク(6)の回転が伝達され る。
砥粒供給器切からは4本のパイプを通してラ ップ 定 盤 上 に 砥 粒 が 滴 下 さ れ 、 ラ ッ プ 定 盤 (1) 及 び リテーナリング(6)の回転により、リテーナリング (6)の下面を介してリテーナリングの内周に投入、 砥粒の移動、引つかき作用でウエハ(4)が加工され ると同時に、リテーナリング(6)の自重によりラツ プ定盤(1)の平坦底が修正される。リテーナリング (6)の下面は膨耗し高さが低くなつていく消耗部品 である。

[考案が解決しようとする問題点]

従来のラッピング装置は以上のように構成されているので、消耗部品であるリテーナリング(6)は

外間歯部の舞命に比べ許容高さ方向の摩耗が著しく、歯部が使用可能な状態でリテーナリングを新品と交換しなければならない不経済な面があつた。 との考案は上記欠点を解消するためになされたもので、消耗部品であるリテーナリングを安価にできるラッピング装置を得ることを目的とする。

[問題点を解決するための手段]

この考案に係るラッピング装置は消耗部品であるリテーナリングを上部の従動歯車と下部のリング状のリテーナリングに分割し、ポルトにて結合するとともに駆動歯車の高さ方向をスペーサにより調整可能としたものである。

〔作用〕

との考案におけるラッピング装置はリテーナリングが遅耗して寿命に遠した場合、従勤歯車と結合しているボルトを取外し分解、リテーナリングのみ取替え可能となる。

【考案の実施例】

以下との考案の実施例を第1図~第4図で説明する。図において、リテーナリング(60)と従動歯

車 (60a) はポルト (60b) により一体に締付けられ ウェハ(4) を貼付けた貼付プロック(5)をリテーナリ ング (60) 内間に収納されラップ定盤(1)上に位置し ている。ラップ定盤(1)の中央部にある駆動歯車(9) はスペーサ似をはさんでポルト(1)によりラップ定 盤(1) に固定されている。

その他の符号は従来と同じにつき説明を省略する。

次に動作について説明する。

ラップ定盤(1)上にあるウェハ貼付プロック(5)に間定されたウェハ(4)は回転自由なプレッシャフでトート(3)を介してシリンダ軸(2)により一定圧力で下方に押圧されている。とこでラップ定盤(1)を入りについて、大口ででは、1)に回転させるとラップ定盤(1)にスペーサいるのでは、1)に回転された駆動車(60a)と、この従助歯車(60a)と一体であるリテーナリング(60)は、Bに対力に回転する。次いでプレッシャプレートのよりに回転する。次いでプレッシャプレーには、1)に付プロック(5)には従動歯車(60a)に固定されたストッパ(8)に相対したレバー(7)を介して従助

(60a)の回転が伝達される。 低粒供給器(II)からは 4 本のパイプを通してラップ定盤(I)上に砥粒が商下され、ラップ定盤(I)及びリテーナリング(60)の 回転により、リテーナリング(6a)の下面を介してリテーナリング(60)の内間に役入、砥粒の形の、引つかき作用でウェハが加工されると同時によりラップ定盤(I)の平坦度が修正される消耗によりラップ定盤(I)の平坦度が修正される消耗部別であるリテーナリング(60)の下面は摩耗し強動とであるりテーナリング(60)の下面は摩耗し強動と動力に移動調整し職合高さを調整するものである。

#### [考案の効果]

以上のようにこの考案によれば消耗部品である リテーナリングを従動簡単と分割したので、リテ ーナリングを安価できる効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は木考案の実施例を示す断面図、第2図はその平面図、第3図はその要部一部断面側面図、第4図はその平面図、第5図は従来装置の平面図、



第6図はそのVIーVI線における断面図である。

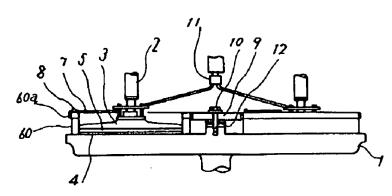
図中、(1)はラツブ定盤、(3)はプレツシャプレート、(4)はウェハ、(5)は貼付プロツク、(60)はリテーナリング、(60a)は従動歯車、(9)は駆動歯車、(0)はボルト、(14はスペーサである。

なお、各図中同一符号は同一又は相当部分を示す。

代理人 大岩 增 雄



第 1 図



1:ラップ定盤

2:5929年軸

J: 7\*1", 28-7\*1-1

4: ウェハ

5: 場付プロック

60: リテーナリング

604: 從動邕車

606: ホルト

7: レバー

8: ストッハ\*

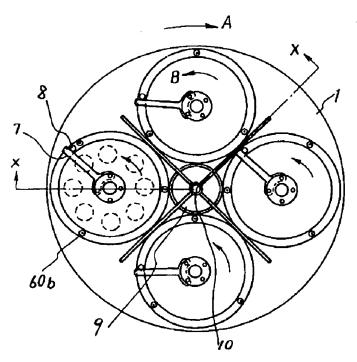
9: 駆動出車

10:ポルト

11: 磁粒供給器

12: スペーサ



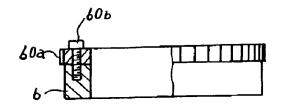


557

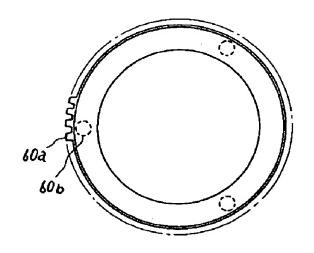
代理人 大岩 増 雄

奥明 62-50047 .

第3図

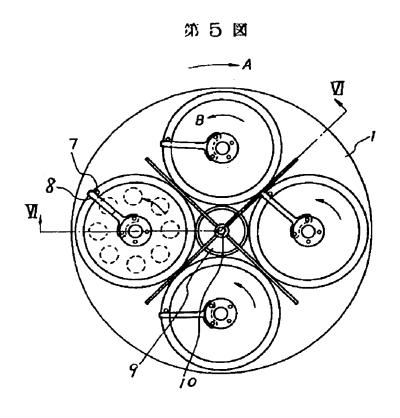


第 4 図

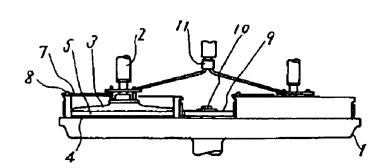


558.

代理人 大 岩 増 雄 失時 62-50017



第6网



559 代理人 大 岩 増 雄

手 続 補 正 書(自発)

昭和 年 月 日

特許庁長官殿

1. 事件の表示 実顧昭 60-144047 号

2. 考案の名称

ラッピング装置

3. 補正をする者

事件との関係 実用新案登録出願人

住 所

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

名 称 (601) 三菱電機株式会社

代表者 志 岐 守 哉

4. 代 理 人

住 所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

三菱電機株式会社内

方式

氏 名 (7375) 弁理士 大 岩 增 雄

(連絡先03(213)3421特許部)



ECO

(特許庁) 60.11.18 中華

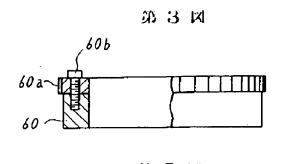
<sub>(1)</sub> 560

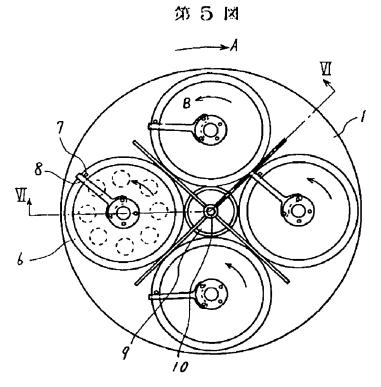
実間も 50047

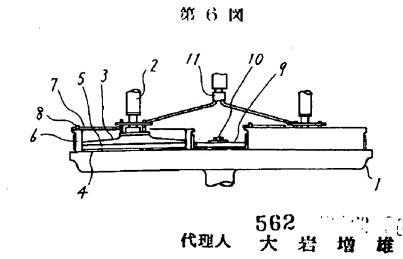
- 5. 補正の対象 明細費の考案の詳細な説明の欄と図面。
- 6. 補正の内容
- (1) 明細書の第 6 頁第 4 行目に「 (6a) 」とあるの を「601 」と訂正する。
- (2)明細書第6頁第8行目に「修正される消耗部品」とあるのを「修正される。消耗部品」と訂正する。
- (8) 図面の第8図と第6図を別紙のように訂正する。

以上









# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

#### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
$\square$ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.